

議 事 録 ・ 報 告 書

会議名	令和2年度 第8回理事会				
開催日時	令和2年12月25日(金) 18:30~20:00		開催場所	横浜市技能文化会館 6階 603研修室	
出席者	会長 大内 幸敏 副会長 田島 隆人・伊藤 今日一 理事 江川 俊幸*・松尾 清邦*・引地 利昭・富安 恭子*・金岩 清雄 津久井 達人・渡邊 浩*・前原 善昭*・安藤 聡志*・吉田 篤史* 木本 大樹* 監事 佐藤 英俊* 監事 安部 真 相談役 山崎 尚人 <p style="text-align: right;">*Web参加</p>				
議長	大内 幸敏	議事録採集者	木本 大樹	議事録署名人	大内 幸敏 安部 真 佐藤 英俊
議題	(項目のみとし、審議内容及び結果について、2号用紙に記入のこと)				
1	令和2年11月理事会の議事録確認について				
2	報告事項 2-1 会長報告 ・令和2年12月拡大三役会 (Web会議) 12月11日(金) ・その他 県会員の動向 2-2 業務執行状況報告 ・各委員会報告				
3	審議事項 3-1 令和3年度事業計画案 3-2 令和3年度予算案 3-3 会費納入規定の見直し 3-4 JART代議員選挙(2021・2022年度) 3-5 神奈川県放射線友の会からの共同企画依頼 3-6 その他				

2020-12月理事会 その他報告事項

1. 令和2年度中区防火ポスターの掲出について（ご依頼） 【中火災予防協会】
2. 2020年度第1回学術委員会（書面審議）の結果について 【(公社)神奈川県病院協会】
3. 第16回がん克服シンポジウム開催について（ご案内） 【がん克服シンポジウム実行委員会事務局】
4. 名称変更について 【(公社) 滋賀県診療放射線技師会】
5. 代表並びに事務所移転のお知らせ 【(株)アゼモトメディカル】

*回答が必要な文書

1. 2020年度第1回学術委員会（書面審議）について 【(公社)神奈川県病院協会】 12/10 済
2. 令和3年度調査研究助成金交付対象研究募集について 【神奈川県公衆衛生協会】 1/29 〆切
3. 令和2年度神奈川県公衆衛生協会会長表彰被表彰者の決定について 【神奈川県公衆衛生協会】 12/21 済
4. 令和2年度中火災予防協会 会費納入について（ご依頼） 【中火災予防協会】 1/29 〆切

議題番号	報告事項 ・ 審議事項	
<p>議題 1</p>	<p>(会長挨拶)</p> <p>今年最後の理事会になります。今年2月の学術大会を開催した後、2月末の統一講習会からキャンセルが続いて、ほとんど事業ができない年になりました。来年も夏までは事業ができない、もしかするともっとかもしれない。今年は未曾有の経験のない会になったと思います。この様な状況ですが、来年も引き続きよろしくをお願いします。</p> <p>令和2年11月理事会の議事録確認について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訂正箇所無く承認 	承認
<p>議題 2</p> <p>2-1</p> <p>2-2</p>	<p>報告事項</p> <p>会長報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年12月拡大四役会 (Web会議) 12月11日 (木) ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ・県会員の動向 <p>令和2年11月30日現在、会員1520名、賛助会員36社。 賛助会員ゲルベ ジャパン新規加入。</p> <p>業務執行状況報告</p> <p>1. 総務委員会</p> <p>江川理事より報告 P5～6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務委員会は開催しておりません。 ・書面の通りとなります。特に報告事項はありません。 (引地理事) 特にありません。 <p>2. 財務委員会</p> <p>伊藤副会長より報告 P7～15</p> <p>(収入の部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規入会者1名、正会員会費収入が20万円、賛助会員会費が1社2万円入金されています。 ・会費納入率は81.3%です。 <p>(支出の部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生協会会費1万円を支払っています。 ・今年度11月末時点で新規入会者は37名です。前年度に比べ、大分減っている状況です。 <p>3. 組織委員会</p> <p>松尾理事より報告 P15～16</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会は開催しておりません。次回は、2021年1月8日 (金) Webにて開催します。 ・地区活動報告を平塚地区・横須賀地区よりいただいております。 <p>4. 学術委員会</p> <p>引地理事より報告 P17～22</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会は12月11日 (金) にWebにて開催しております。 	

- ・第3回 研究・発表・論文作成支援セミナー～2ndシーズン～ 開催について
開催日時：2021年1月14日（木）19：00～20：30
申込期間：2020年12月7日（月）～ 2021年1月8日（金）17：00
現在20名程度の登録をいただいております。

- ・神奈川県診療放射線技術講習会について
第2回開催報告 視聴数 前半251名／後半254名 （開催報告 資料2.）
第3回開催：1月17日（日）内容：災害・救急
（富安理事）特に追加はありません。

5. 渉外委員会

金岩理事より報告 P23～24

- ・委員会をWebにて開催しています。次回1月も引き続きWebにて開催予定です。
- ・次年度イベント予定について
 - ① 相模原さくら祭り（4月）⇒規模を縮小して開催（外部団体の参加なし）。
 - ② 小田原子育て支援フェスティバル（5月）⇒規模を縮小して開催。
当初は外部団体参加なしの予定でしたが、先日の実行委員会にて5月30日にLive配信を行い、その後一か月程度オンデマンド配信を予定しているとのことです。当技師会として乳がん検診啓発活動の配信時間をもらえないか、今後実行委員会で調整してもらおうことになっています。
- ・技師会ホームページの活用
動画配信については委員より、動画配信のためにスキルのあるスタッフや専門家の確保が必要ではないかと意見が挙がっています。
（吉田理事）動画配信については委員が二の足を踏んでいるところであり、やはり専門家による監修が必要ではないかとの意見が寄せられています。
（大内会長）動画配信等、新しい取り組みですが、現在は何もできない状況ですので、考えを練っていただき、どう言う形でも結構ですので参加できるように頑張ってくださいと思います。

6. 編集委員会

津久井理事より報告 P25～26

- ・12月の編集委員会は、Webで行いました。内容は紙面の通りです。
- ・290号の発刊スケジュールですが、毎号最終月曜日に発刊していましたが、年末年始を挟みましてスケジュールを組むのは厳しいので、1月26日から1月28日に変更させていただきたいと思います。審議事項ではありませんが、ここです承をいただきたいと思います。
- ・会誌発行回数の検討については、来年度は事業報告として6回の発行を決定していますので、再来年度から発刊回数を減らしていくことができるか、例えば6回から4回にできるか、公益比率や予算等の問題等を含め、各関連と話し合っ検討を進めていきたいと思っています。
- ・KARTかながわ放射線だより290号（1月号）の巻頭言は安部監事、コラムは引地理事です。よろしくお願ひします。
- ・290号目次案についてですが、来年2月開催の第45回神奈川MRI技術研究会のお知らせが間に合いますので、会誌およびホームページに掲載します。

(津久井理事) 木本理事、何かありますか。

(木本) 特にありません。

(大内会長) 皆さんから何かありますか。

(津久井理事) 例年ですと、関東甲信越学術大会開催のお知らせを掲載していますが、次年度の関東甲信越学術大会が中止となったことはお知らせとして掲載しなくても良いでしょうか。

(大内会長) 今回は、掲載しなくて良いです。

7. 広報委員会

津久井理事より報告 P27

- ・12月の委員会開催はありません。
- ・求人案内の中に情報として給与金額が明記されたものが掲載されてしまいました。これまでの決まり事として金額は非掲載となっていますので、削除しました。今後掲載時には気を付けるよう注意喚起を行いました。
- ・ホームページへのアクセス数については、10月は神奈川県放射線診療技術講習会への申込み等もあってトップクラスのアクセス数でしたが、今月はやはり低迷してしまいました。それでも春先から夏に比べれば、アクセス数は多くなっています。
- ・賛助会員 Web セミナーについては、現在11社に周知をさせていただいていますが、案内の掲載については企業側の判断に任せています。

(安藤理事) 特にありません。

8. 厚生委員会

前原理事より報告 P29

- ・委員会は12月9日(水)にZoomで行いました。
- ・令和2年度の施設調査の集計を行っている。調査票の報告は会誌3月号の掲載を目標にしています。
- ・令和3年度事業計画については、施設調査を10月実施で検討しています。会員調査については、会誌7月号に調査票を同封予定で検討しています。ゴルフ大会、ウォーキング大会については、10月もしくは11月で実施を予定していますが状況を考慮しながら検討したいと思います。

9. 災害対策委員会

吉田理事より報告 P30

- ・12/15(火)にJART認定災害支援診療放射線技師を交えて災害対策拡大委員会を開催しました。JART認定を取られた方々に神奈川県災害対策委員会の取り組みについて説明し、原子力災害支援者として参加していただくよう要請しました。
- ・災害拠点病院の放射線診療機器アンケートについてアンケートの経緯と今後災害対策委員として応援で業務につく可能性について説明をしました。機種の違いにより業務効率が左右されそうな電子カルテ・RIS、CT装置、血管撮影室のメーカーや機種を把握する事を目指したいと考えています。
- ・大規模自然災害時における神奈川県や神奈川県放射線技師会への要望について

	<p>受援体制を確立する必要がありますので、実際に災害時に技師が派遣された時に本当に撮影ができるのか、またどうすれば撮影ができるのかなど、具体的に神奈川県を担当者と保健所を有する市の担当者に話を通して協定書などを作成する必要があるということを確認させていただきました。</p> <p>原子力災害時に備え県内の線量計の把握も必要であると意見も挙がりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 他県から支援を受ける場合の現在における問題点について 神奈川県放射線技師会災害時のマニュアル作成が必要と考えます。 神奈川県災害対策本部へ技師会から参加して神奈川県の災害時活動の支援をスムーズに行えるような体制づくりを目指したいと考えます。 その他 オリンピック開催時に、神奈川県放射線技師会として協力体制を築きたいと考えています（多数傷病者やダーティーボムを想定して）。 自然放射線測定結果について 12月は7地域からの報告がありました。 (大内会長) 県との交渉はまだまだ先かと思いますが、引き続き進めて下さい。 <p>10. 放射線安全管理委員会</p> <p>渡邊理事より報告 P33</p> <ul style="list-style-type: none"> 今月は会議を開催していません。 かながわ放射線だよりの連載については、1月号はCTで小川委員が担当し、本委員会内での校正が終了し、新田委員を通じて編集委員会に提出しました。提出原稿は4ページですが、圧縮すると3ページになるかもしれません。校正については編集委員会に一任します。 医療被ばく線量調査については、今年度は一般撮影の2回目の調査を行う予定です。現在委員会内で調査の確認を行っています。 (大内会長) 前原理事、何か追加はありますか？ (前原理事) 特にありません。 (大内会長) 委員会報告全体として追加の意見等がありますか。無いようですので、審議事項に移ります。 <p>審議事項</p> <p>令和3年度事業計画案 P1~3 大内会長より</p> <p>公3.3原子力災害関係の件ですが、いままで災害の検討会をやっていましたが、一回解散なり新たに神奈川県原子力災害医療ネットワーク会議というのが発足しましたので、名前を入れさせていただきました。また前回の理事会にて、継続中であった公3の1)事業も確認して入れてあります。</p> <p>今日、この場で承認を取りたいと思いますが、みなさんご意見はあるでしょうか。無いようですので、12月の理事会をもって令和3年度事業計画案を承認ということによろしいでしょうか。</p> <p>3-2 令和3年度事業予算案 安藤理事より</p> <p>予算案について、修正箇所として公1で相模原市民さくら祭り(4月)が中止になった連絡を受け、削除しています。また、新春情報交換会の収入分が計上さ</p>	承認
<p>議題3</p> <p>3-1</p>		
<p>3-2</p>		

	<p>れていませんでしたので修正してあります。さらに、財務 PC の更新費用を計上しています。収支としてはプラス 580,000 円になっています。</p> <p>(大内会長) 何か補足等ありますか。</p> <p>(伊藤副会長) 前回出した予算案ですが、新春情報交換会の収入 1,100,000 円が計上されていませんでしたので、収支が大きくマイナスとなっていました。修正をした結果、最終的に収支はプラス 580,000 円となりました。その他、修正検討の結果、入会金収入を 130 名から 100 名に変更をしました。内訳は初年度入会者 (2,000 円) を 50 名、正規入会者 (10,000 円) を 50 名として試算し、入会金収入を 920,000 円から 600,000 円に下方修正しました。今年度入会者は現在 37 名ですので、目標の 130 名は見込めないと考え、下方修正にて全体の調整を行いました。</p> <p>財務 PC の更新費用については、会計ソフトが 2022 年 1 月でサポート終了となります。会計ソフトをクラウドにして再契約すると年間 180,000 円の支払いになりますので、それを予算として計上しました。</p> <p>この予算案で青柳先生に公益財務三基準を審査していただきました。収支相償では公 1~4 まではマイナス運用でクリア。公益目的事業比率も 54.9% でクリアでしたが、遊休財産の保有限度額が不適合になりました。差額が 90 万円くらいあり、しかも令和 2 年度の予算を計画通り執行できた場合を前提で計算した結果であり、遊休財産保有限度額を調整しても、調整しきれない状況です。このような状況の修正案が、県から何か連絡が入ると思いますが、いまのところ何もありません。</p> <p>青柳先生も、どう操作をしても今年度の執行状況では無理があるとのこと。今後、もう少し青柳先生と相談しながら予算案を作成したいと考えていますので、承認は来年に持ち越したいと思います。</p> <p>(大内会長) 県の方針が変わることもあると思いますので、承認はぎりぎりまで調整したいと思います。皆さんからご意見はあるでしょうか。無いようですので引き続き継続と言うことで進めて下さい。</p>	
<p>3-3</p>	<p>会費納入規程の見直し 大内会長より</p> <p>先月の理事会でも話しをしましたが、今年度決めて来年度からという方向性で進めていましたが、1 年延期しようと思います。来年度しっかり検討をして、再来年度の会費から減額していきたいと考えます。これについては拡大四役会で検討していきたいと思います。</p>	<p>継続</p>
<p>3-4</p>	<p>JART 代議員選挙 (2021・2022) 大内会長より</p> <p>今回、神奈川県より 10 名の代議員を選出します。四役会で検討した結果、まず私と田島副会長、伊藤副会長、江川理事、引地理事、そして安藤理事、吉田理事、木本理事の 3 名については新任理事のため候補者に入れさせていただきます。</p> <p>東京都会員から転入になった昭和大の加藤京一さんが代議員に立候補されていますので人数に入れさせていただきます。よろしいでしょうか。</p> <p>(大内会長) 残り 1 名に対しては、後ほど私の方から個人メールにて連絡をさせていただきます。立候補者は、事務局に立候補届出用紙がありますので、記載の上事務局に郵送もしくはメールで送って下さい。</p>	<p>承認</p>

<p>3-5</p>	<p>(江川理事) 立候補届出用紙は、私の方から全員に送りましょうか。</p> <p>(大内会長) では前回と同様をお願いします。</p> <p>(江川理事) 補欠代議員どうしましょう。</p> <p>(大内会長) 後ほど、決めさせていただきます。</p> <p>(江川理事) 承知しました。立候補全員にメールで送付させていただきます。</p> <p>(大内会長) 立候補が定員を超えた場合、選挙となります。前は、事務局での投票でしたので、印南前理事に立ち会いをお願いしました。今回は、どの様の形が良いか意見はないでしょうか。事務局での投票や、郵送による投票、Web 投票という考えも挙がっています。</p> <p>(伊藤副会長) 選挙の立ち会いは立候補者以外でしょうか。</p> <p>(大内会長) 立候補者以外です。これは 1 月 21 日までに決めなければならないことですので、三役に一任していただいてよいでしょうか。</p> <p>神奈川県放射線友の会からの共同企画依頼 大内会長より</p> <p>放射線友の会より放射性廃棄物の処理について知り・学び・考えようという内容の副読本を出したいとのことで連絡をいただきました。本を出すということに関して、県技師会と共同でというニュアンスです。本の始めという所で、共同企画での私（会長）の文章が記載されています。そして本の最後に企画・執筆・協力者ということで技師会役員全員の名前が記載されています。</p> <p>皆さんからの意見を伺いたいと思います。</p> <p>(田島副会長) 前回と同様の後援で良いのではないのでしょうか。</p> <p>(大内会長) 当初は企画・編集にも協力をして欲しいとの話があり、理事会にかけるとの返答をしました。</p> <p>(大内会長) 相談役どうでしょう。</p> <p>(山崎相談役) こういう本もありますとの紹介くらいで良いかと思います。</p> <p>(大内会長) 安部監事はどうでしょう。</p> <p>(安部監事) 前回同様のスタンスで良いと思います。</p> <p>(大内会長) 佐藤監事どうでしょう。</p> <p>(佐藤監事) 内容が難しく、放射線に興味のある人でないと分からない内容です。編集の協力は難しいが、出来上がったものを見て最後に後援という立場をとらせていただくのはどうでしょうか。</p> <p>(津久井理事) 問い合わせがあった場合、放射線友の会ではなく神奈川県放射線技師会に連絡が来るのではないのでしょうか。内容に関して携わっていない状況で問い合わせが来た場合、誰が窓口になるのでしょうか。前回同様の一線引いたスタンスのほうが良いと思います。</p> <p>(大内会長) あくまでも後援だけという意見でしょうか。</p> <p>出来上がった本の確認はしますが、基本的には後援が前提で良いのでしょうか。</p> <p>(伊藤副会長) 会長文章はなし、共同企画もなしということでしょうか。</p> <p>(大内会長) 会長文章も共同企画もなしで後援です。</p> <p>(江川理事) 発行元が神奈川県放射線技師会になっています。</p> <p>(大内会長) これも削除してもらいます。そして最後の技師会役員名も削除です。あくまで後援のみということですのでよろしいですね。</p>	<p>承認</p>
------------	---	-----------

<p>3-6</p>	<p>(大内会長) 後援のみということで理事会決定します。</p> <p>その他</p> <p>(大内会長) 会費未納者リストをメールで送ります。未納会員が多い施設は直接催促して頂くようお願いいたします。リストは、後ほど江川理事から送って下さい。</p> <p>(江川理事) 了解しました。</p> <p>(大内会長) 神奈川県原子力災害医療ネットワーク会議についてですが、これまでは佐藤幹事が対応していましたが、新たに会議が発足したので吉田理事にお願いしたいと思います。皆様ご承認いただけますでしょうか。</p> <p>(吉田理事) ありがとうございます。</p> <p>(大内会長) その他、何かあるでしょうか。</p> <p>(田島副会長) フレッシュアップセミナーを開催しますので、参加していただけるよう各施設にて周知をお願いします。セミナーはあくまで新人となります。参加申し込みは、すでにオープンしていますのでよろしくお願いします。</p> <p>(大内会長) 他、何かありますか。</p> <p>(江川理事) JART 代議員立候補届出の件ですが、年内中に送って良いでしょうか。</p> <p>(大内会長) 1月中旬を締め切りにして送ってください。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p style="text-align: right;">令和2年12月25日</p> <p style="text-align: right;">会長 大内 幸敏 印</p> <p style="text-align: right;">監事 安部 真 印</p> <p style="text-align: right;">監事 佐藤 英俊 印</p>	<p>承認</p> <p>承認</p>
------------	---	---------------------